

医療費助成を中学生まで拡大

本宮市では子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、平成22年4月診療分より、小学生までの医療費助成を中学生まで拡大し、名称を乳幼児から中学生までを対象とした『子ども医療費助成制度』としました。

■社会保険等に参加している児童・生徒

これまでの、乳幼児・小学生医療制度に登録されていた乳幼児から中学校1年生は、新しい受給資格証を3月中にお届けしています。中学校2・3年生は、受給資格登録申請が必要となるため、3月中にご案内しましたが、手続きを済まされていない場合は、お早めにお願います。

■国民健康保険に加入している児童・生徒

国民健康保険に加入している乳幼児から小学生は、これまでどおり被保険者証だけで受診できますが、中学生は9月まで受給資格証が必要になります。受給資格証は3月中にお届けしています。

■受給資格証の変更

4月から新しい受給資格証(緑色のカード)に変更しましたので、これまでの受給資格証は使用しないでください。

◆問い合わせ先

子ども福祉課 子育て支援係
白沢総合支所 市民福祉課
(☎内線134・137)
☎44-2114



✳️ 職員の勤務時間変更のお知らせ ✳️

4月1日から職員の勤務時間が変わります。窓口業務は12時から13時についても職員が対応しています。詳しくはお問い合わせください。

	変更前	変更後
勤務時間	8時30分から12時15分まで 13時00分から17時15分まで	8時30分から12時00分まで 13時00分から17時15分まで

◆問い合わせ先 総務課職員係 (☎内線212・213)



4th Motomiya road race 第4回もとみやロードレース大会 参加者大募集!!

「楽しく走ろう」をテーマに「もとみやロードレース大会」を下記のとおりを開催します。小学校1年生以下の親子の部から一般男女年代別など25部門で健脚を競います。多くの皆さまの参加をお待ちしています。

- | | | | | |
|--------|-------|------------------------|---|---|
| 1. 日 | 時 | 6月27日(日) 9:00スタート | 4. 申込方法 | ① 中央公民館、白沢公民館に備え付けの要項に振替用紙が付いています。最寄りの郵便局およびゆうちょ銀行から参加料を振り込んでください。
※団体申込みは、大会事務局までご連絡ください。 |
| 2. 会 | 場 | しらさぐグリーンパーク野球場および特設コース | ② ホームページまたは携帯サイトから申し込んでください (http://runnet.jp)。 | |
| 3. 参加料 | 小・中学生 | 800円 | 5. 申込み期限 | ① 5月21日(金) ② 5月28日(金) |
| | 高校生 | 1,000円 | | |
| | 一般 | 2,000円 | | |
| | 親子 | 2,500円 | | |

部門	走者区分	距離	部門	走者区分	距離	部門	走者区分	距離
第1部	一般男子18~39歳以下	10km	第10部	一般女子40歳以上	5km	第19部	小学4年生女子	2km
第2部	一般男子40歳代		第11部	中学生男子		第20部	小学3年生男子	
第3部	一般男子50歳以上		第12部	一般女子50歳以上	第21部	小学3年生女子		
第4部	一般女子18~39歳以下		第13部	中学生女子	第22部	小学2年生男子		
第5部	一般女子40歳以上	第14部	小学6年生男子	第23部	小学2年生女子			
第6部	一般男子40歳代	5km	第15部	小学6年生女子	第24部	父と子(小学1年生以下男女)	1km	
第7部	一般男子50歳代		第16部	小学5年生男子	第25部	母と子(小学1年生以下男女)		
第8部	一般男子60歳以上		第17部	小学5年生女子				
第9部	一般女子18~39歳以下		第18部	小学4年生男子				

※第1部高校生を含む
※第4部、第9部は高校生女子を含む

◆問い合わせ先 もとみやロードレース大会実行委員会事務局 (本宮中央公民館内 ☎33-2611)
※詳しくは、市ホームページ (http://www.city.motomiya.lg.jp) をご覧ください。

水田農家の皆さんへ

「自給率向上のため新しい農政に参加しましょう」

4月1日からスタートする『戸別所得補償モデル対策』について、3月16日から19日の地区説明会で制度内容をご説明していますが、国のチラシの抜粋を掲載しましたので、制度内容を理解され、今後の経営安定化にご活用ください。

自給率向上の環境整備を図るための 水田農業経営への助成 (米戸別所得補償モデル事業)

意欲ある農家が水田農業を継続できる環境を整えることを目的に、恒常的に生産に要する費用が販売価格を上回る米に対して、所得補償を直接支払により実施します。

(1) 交付単価

定額部分 (10a当たり)	15,000円 (標準的な生産に要する費用と標準的な販売価格の差額相当分の助成)
変動部分 (10a当たり)	当年産の販売価格が標準的な販売価格(過去3年平均)を下回った場合、その差額を基に変動部分の交付単価を算定

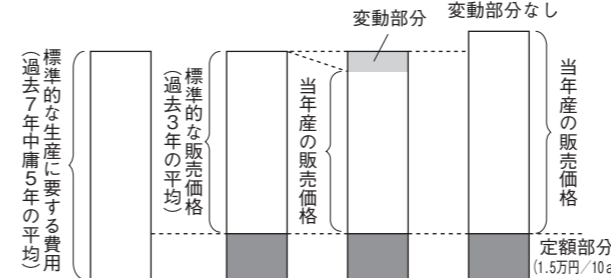
(2) 交付対象者

米の「生産数量目標」に即した生産を行った販売農家・集落営農のうち、水稲共済加入者または前年度の出荷・販売実績のある方

(3) 交付対象面積

主食用米の作付面積から一律10a(飯米分)控除して算定

(参考)



◆問い合わせ先

農政課農政係 ☎33-1111
白沢総合支所 産業建設課 農産係 ☎44-2115
JAみちのく安達 南部営農センター ☎33-2786

自給率向上のための 戦略作物等への直接助成 (水田利活用自給力向上事業)

自給率の向上を図るため、水田を有効活用して、麦・大豆・米粉用米・飼料用米等の戦略作物の生産を行う販売農家に対して、主食用米並の所得を確保し得る水準を直接支払により交付します。

また、従来の助成体系を大幅に簡素化し、全国統一単価の設定など分かりやすい仕組みとします。

(1) 交付単価

作物	単価 (10a当たり)	別途経営所得安定 対策による助成
麦		40,000円
大豆	35,000円	27,000円
飼料作物		
新規需要米(米粉用・飼料用・バイオ燃料用、WCS用稲)	80,000円	
そば、なたね、加工用米	20,000円	
その他作物(都道府県単位で単価設定可能)	10,000円	
二毛作助成(主食用米と戦略作物または戦略作物同士の組み合わせ)	15,000円	

(2) 交付対象者

これまで需給調整に参加してこなかった農家が参加しやすくなるよう、米の「生産数量目標」の達成にかかわらず助成対象とします。



阿武隈川本築堤早期完成を目指して ～本宮左岸築堤事業を推進しています～

市では、平成21年度より阿武隈川左岸築堤対策室を設置し、阿武隈川左岸築堤事業の早期完成を目指しています。

現在、Aゾーン(百目川～昭代橋間)およびC-2ゾーン(太郎丸防災センター付近～鳴瀬地区間)の区間で用地協議を進めており、平成21年度末で約1,500㎡(取得率約28%)の事業用地を取得することができました。市民の安全・安心のため、平成22年度以降も早期完成に向けて事業を推進していきます。

◆問い合わせ先 阿武隈川左岸築堤対策室 ☎33-2618